

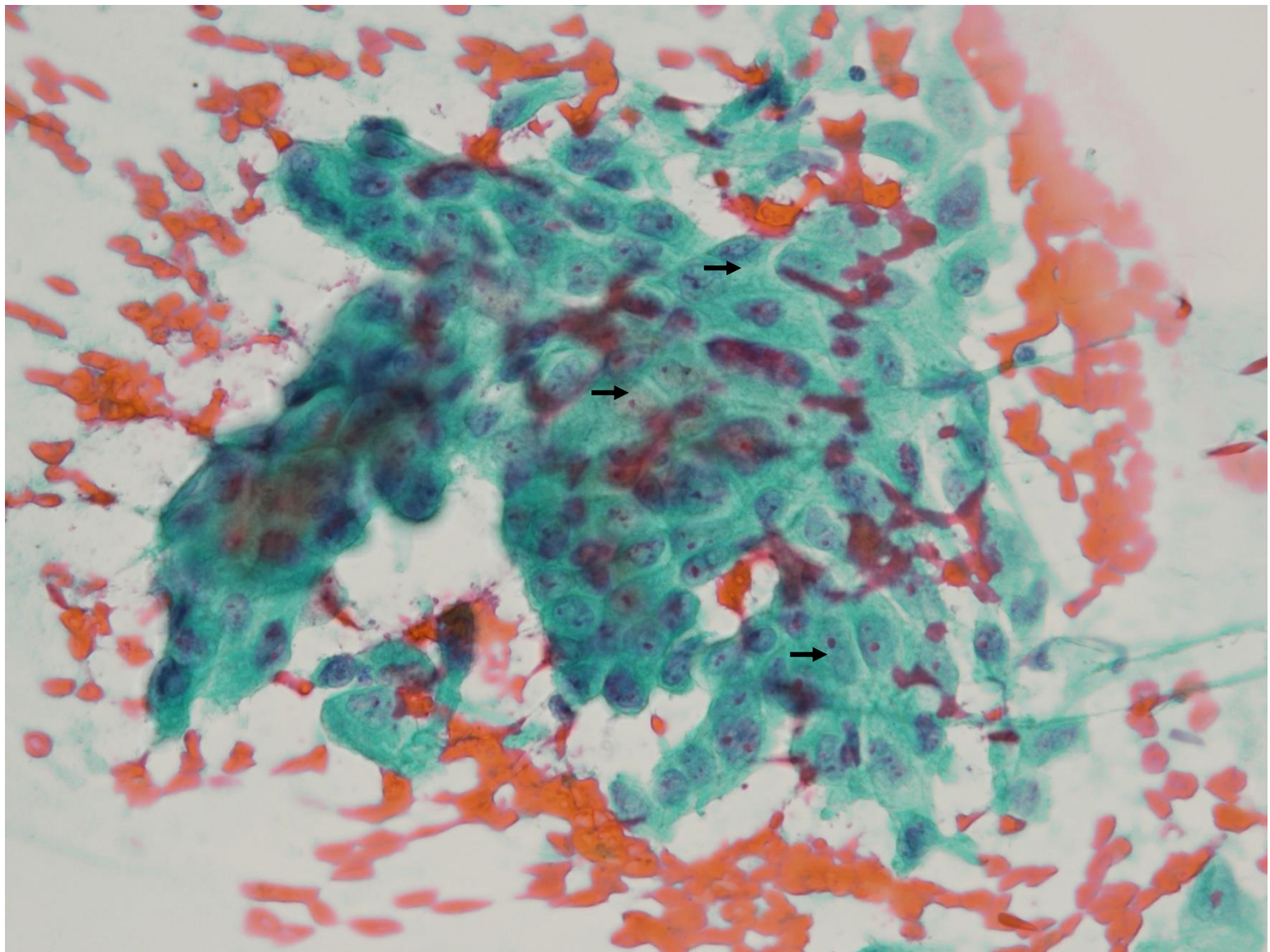
⑮ 細胞間の空隙

- ・細胞学的定義

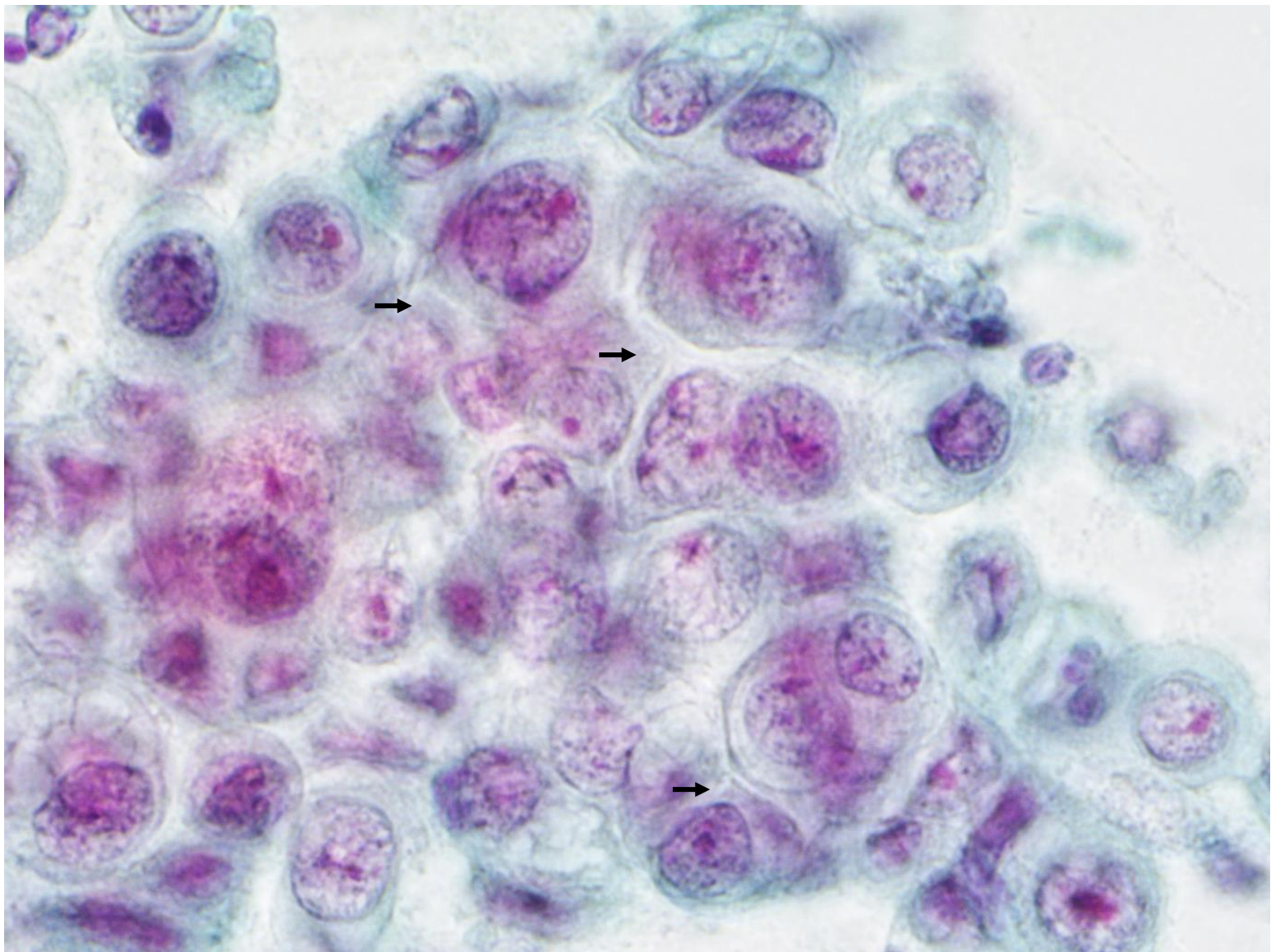
細胞と細胞の間に隙間が認められる。

- ・組織型の推定と補足

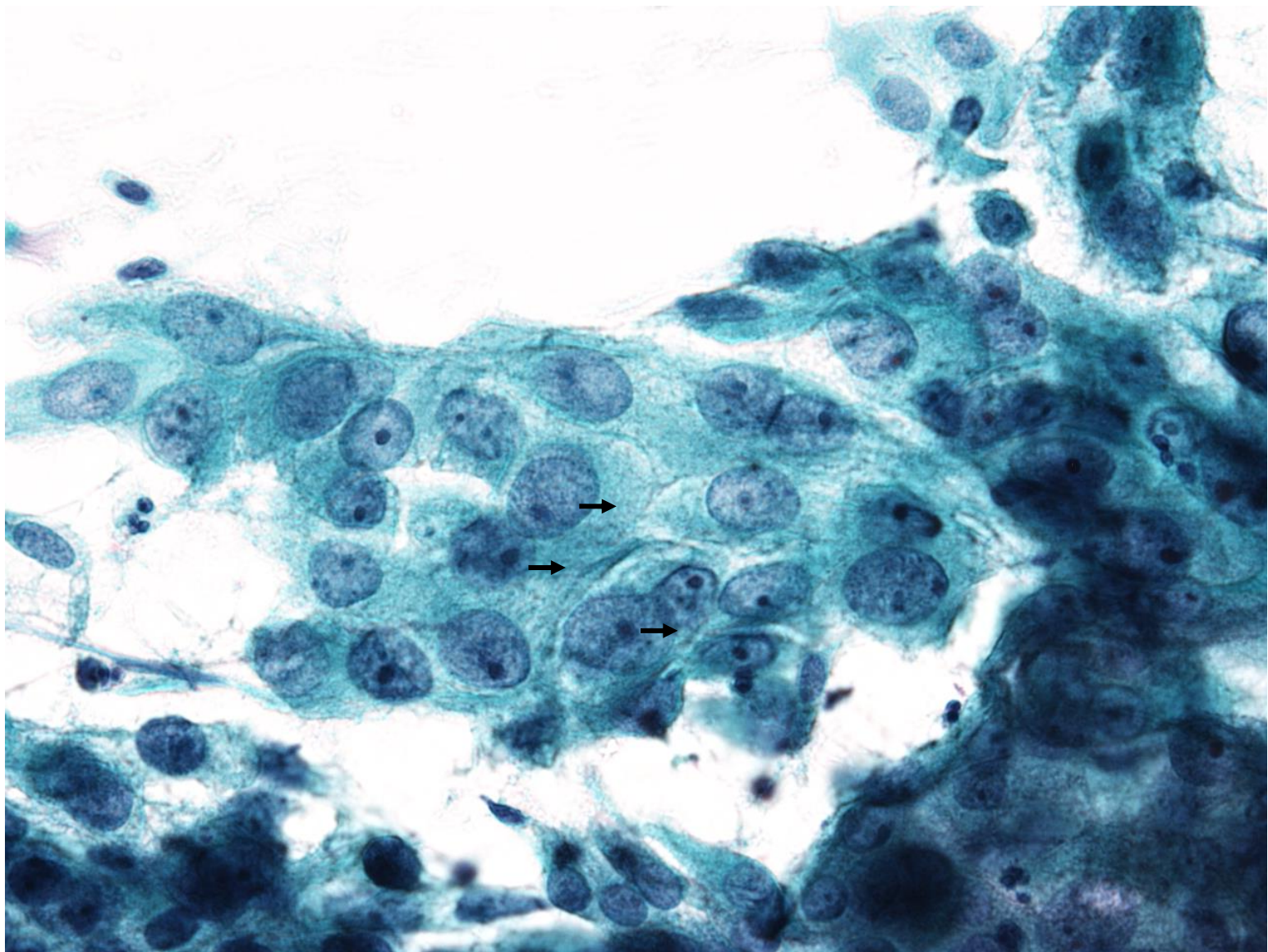
組織学的に扁平上皮癌では、細胞間橋が明瞭な腫瘍部分を反映した形である。細胞学的には、細胞集塊内で細胞間の空隙として認められる。この細胞間の空隙は、レール状で明瞭な2本線に見えるものが1か所でも認められた場合に、「細胞間の空隙あり」と判定する。しかし、腺癌でもみられることもある。



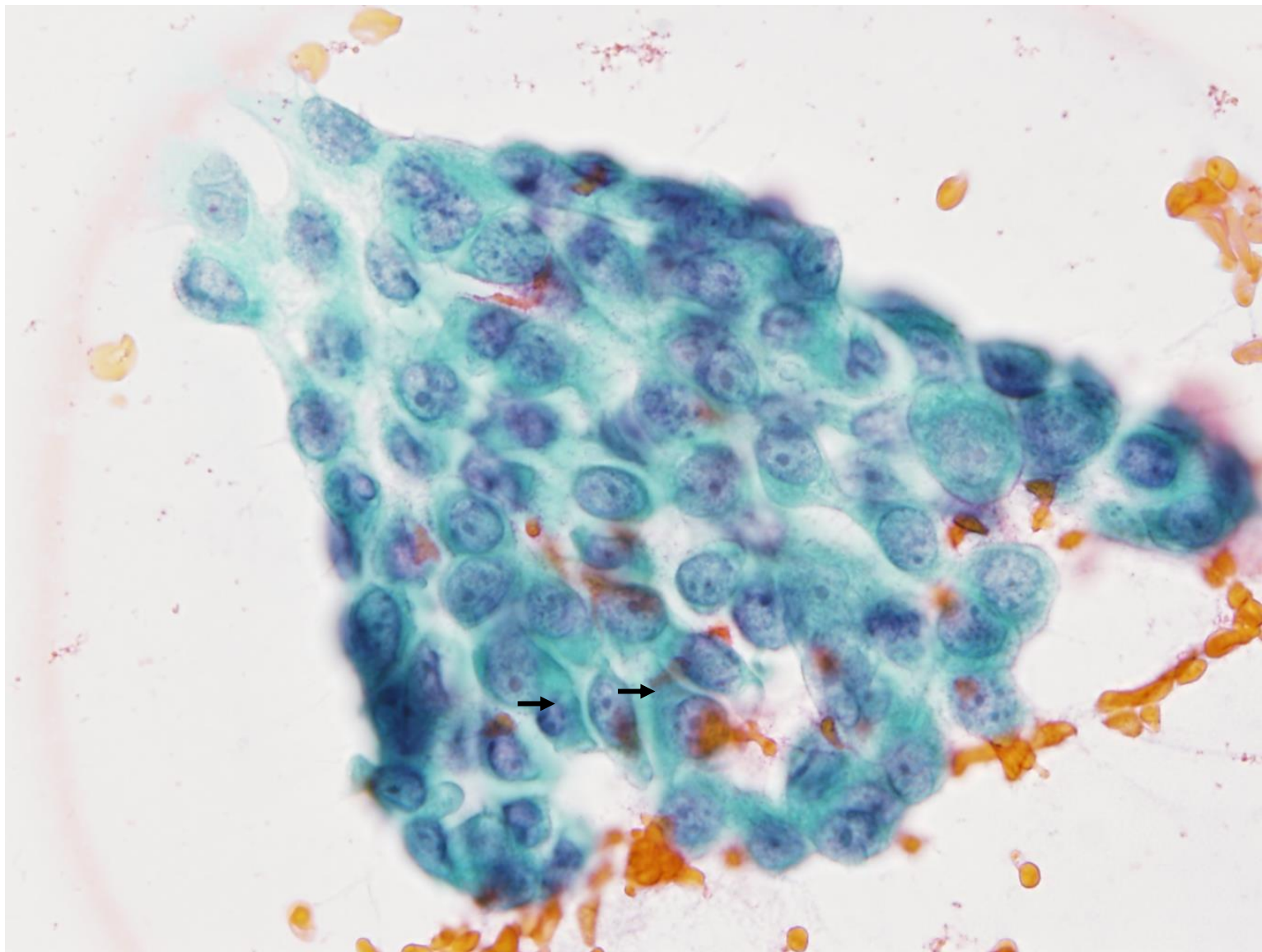
定型例 ⑮-1 (捺印、扁平上皮癌、用語の一致率80%) : 軽度の重積性を示す細胞集塊で、細胞と細胞の間に白くレール状にぬけた空隙が認められる。



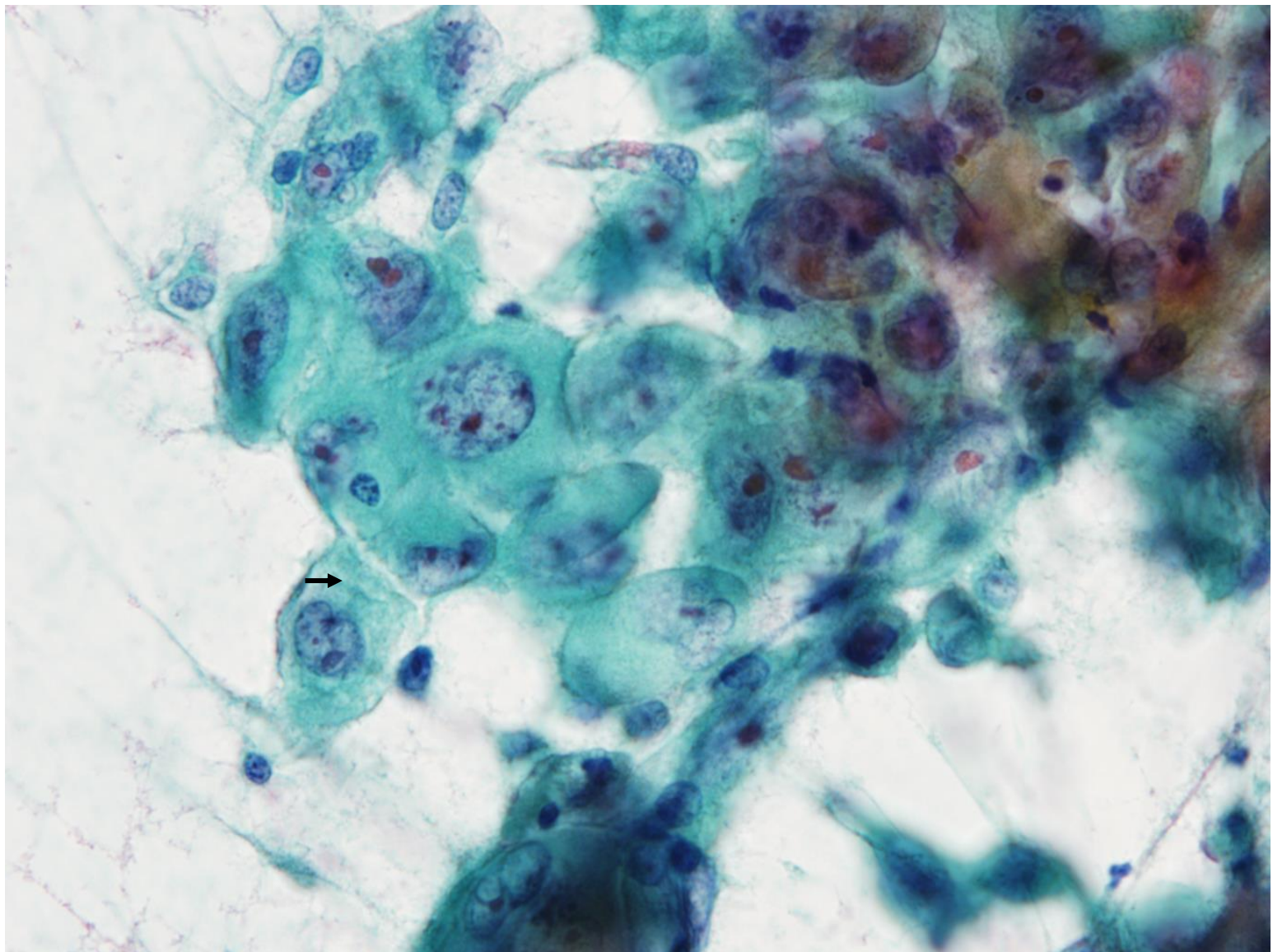
定型例 ⑮-2 (捺印、扁平上皮癌、用語の一致率80%) : 細胞集塊内では、細胞と細胞の間に白くレール状にぬけた空隙を認める。



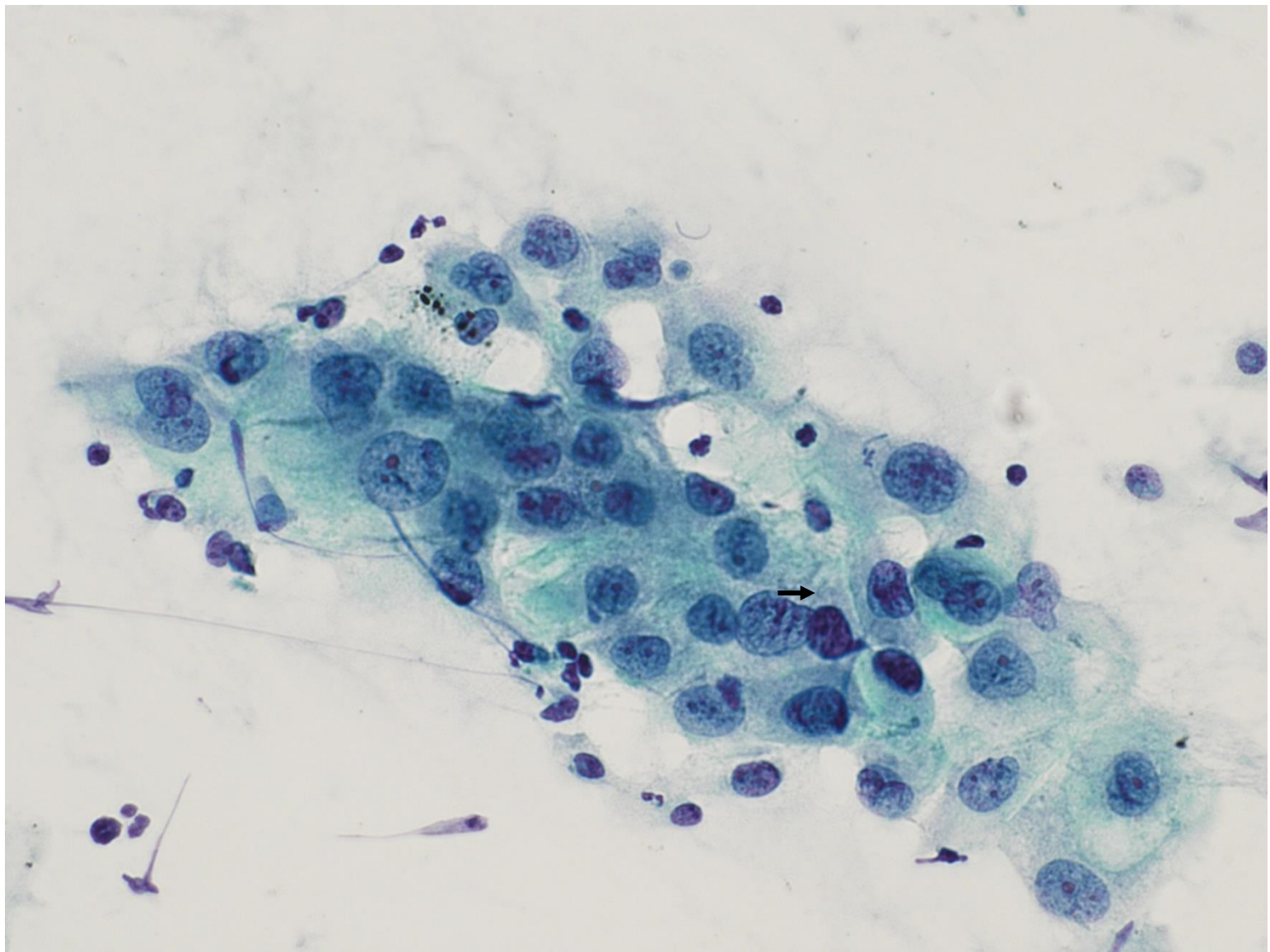
定型例 ⑮-3 (擦過、扁平上皮癌、用語の一致率90%) : 平面的な細胞集塊では、中央部付近で細胞と細胞の間に白くレール状にぬけた空隙が認められる。



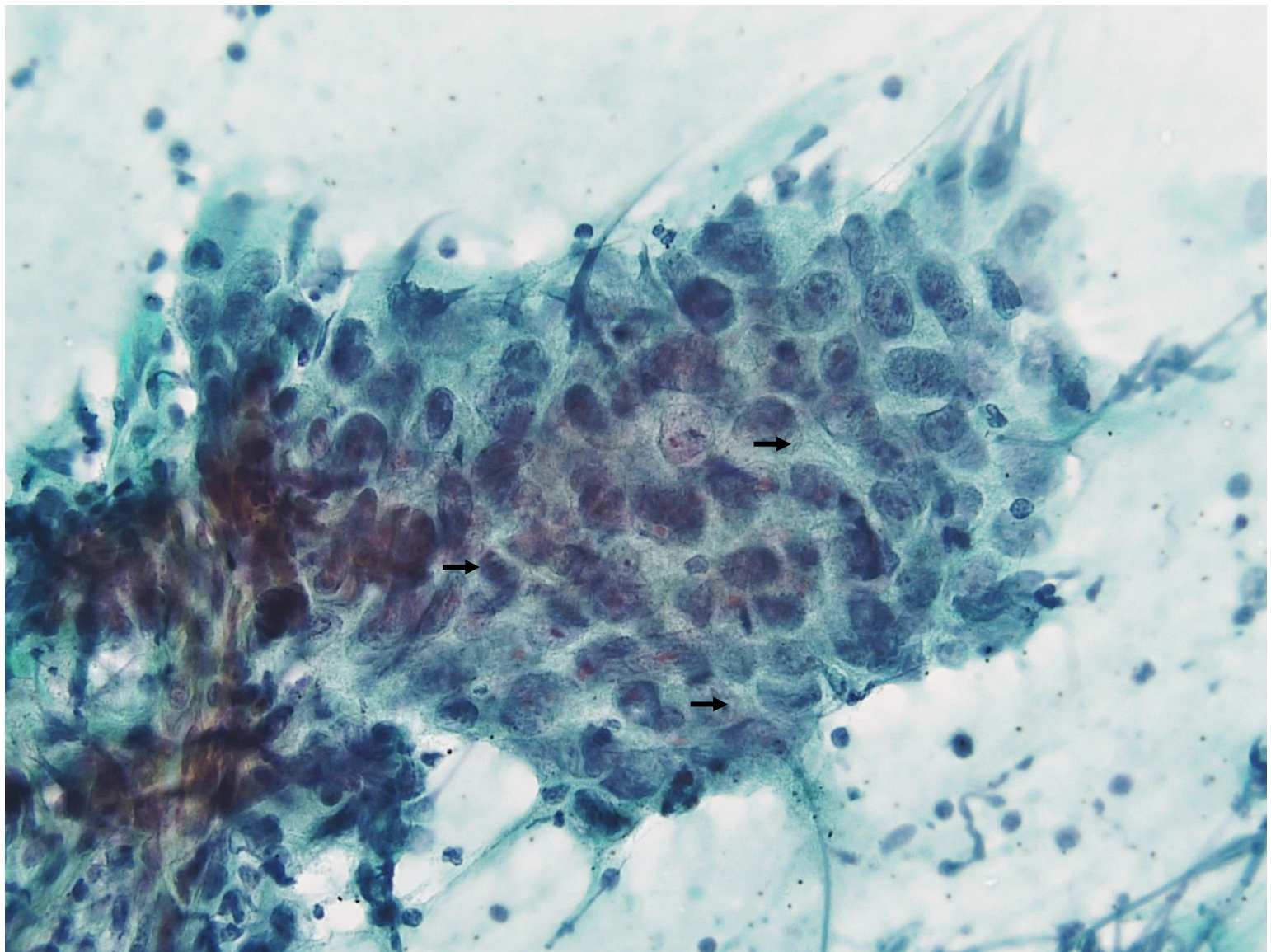
定型例 ⑮-4 (擦過、腺癌、用語の一致率100%) : 平面的な細胞集塊で、細胞と細胞の間には、白くレール状にぬけた空隙が認められる。腺癌でも空隙がみられるので注意が必要である。



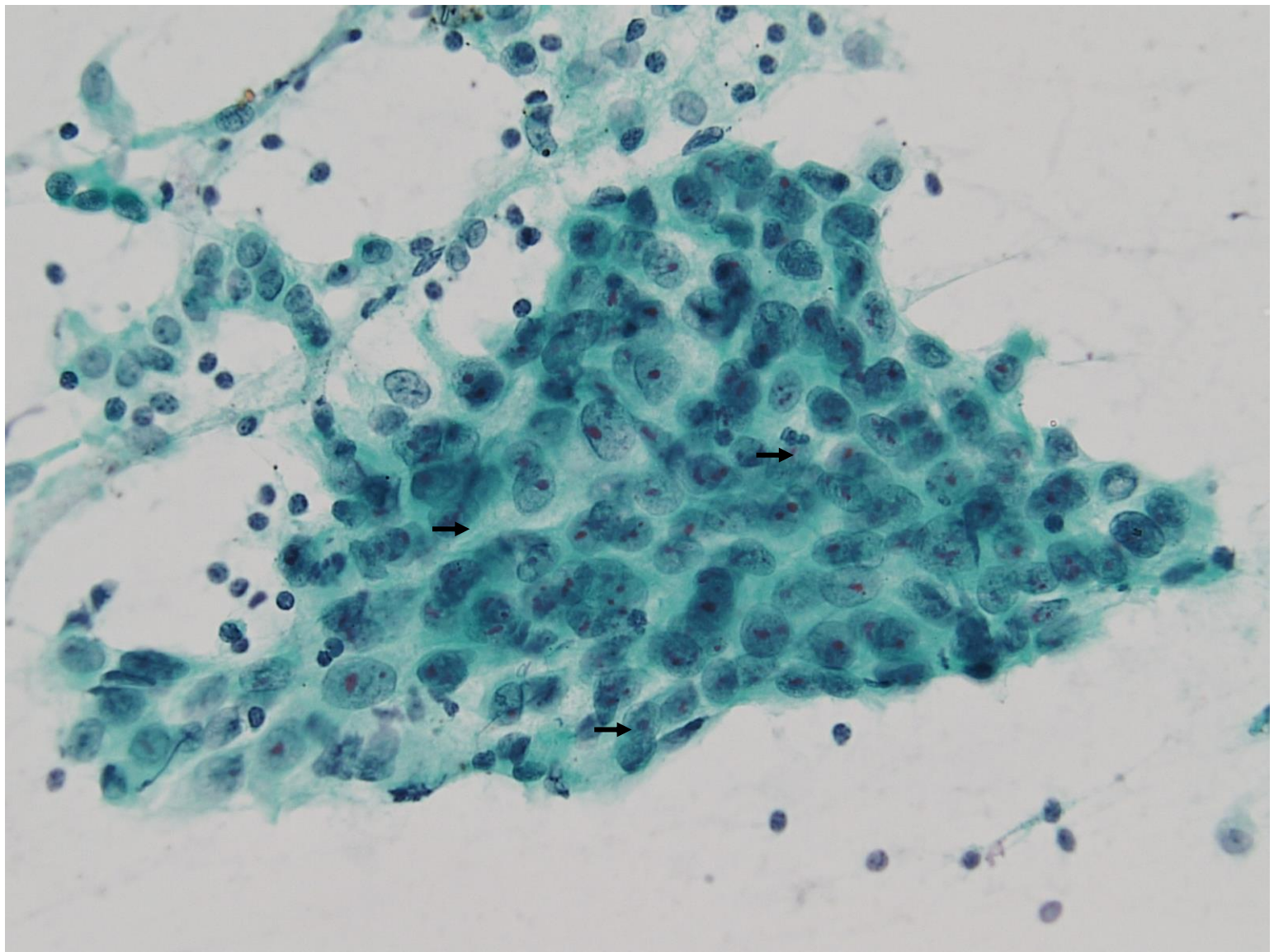
定型例 ⑮-5 (擦過、腺癌、用語の一致率80%) : 平面的な細胞集塊内では、細胞と細胞の間に空隙がみられる。腺癌でも空隙を認めることがある。



⑮-6(擦過、扁平上皮癌、用語の一致率20%): 平面的な細胞集塊の右辺縁部では、細く、白く、うすくぬけたレール状の構造を認める。しかし、不明瞭であるため、「細胞間の空隙あり」とは判定しない。



⑮-7(EBUS-TBNA、扁平上皮癌、用語の一致率20%):細胞集塊内では、細く、白く、うすくぬけたレール状の構造を多数認める。しかし、不明瞭であるため、「細胞間の空隙あり」とは判定しない。



⑮-8(擦過、扁平上皮癌、用語の一致率40%):軽度の重積性を示す細胞集塊内では、不明瞭ながら、白く、うすくぬけたレール状の構造を認める。明瞭ではないため「細胞間の空隙あり」とは判定しない。